

## 平和の願いをこめて

久米島町慰霊祭

6月23日「慰霊の日」に、上田森公園にて久米島町慰霊祭が行われ、多くの方が参列しました。久米島町遺族会の喜久里会長は、「沖縄戦という悲しい体験から学んだことを深く噛みしめ、戦争を知らない世代に末永く言い伝えていき、改めて恒久平和を守り抜く」と決意を述べました。また、久米島高校の嘉手苺妃那さんは「言葉という力を使い、お互いの考えを尊重し合い、平和の世界を造り、後世へとつなげていくことが私たちに出来ることだと思う、1日でも早く平和の世界が来ることを願っています」と平和のメッセージを述べました。



## 海外ホームステイ研修生表敬

グローバルな人材育成を!!

海外ホームステイ研修生として米国ワシントン州ピュアラップに派遣される球美中学校3年、宇江城ほしのさん、宮里そよかさん、山城英莉さんが同校の新垣康史校長とともに、大田治雄町長を訪問し、出発に向けた抱負等を述べました。研修生へ大田町長は「積極的に楽しみながら、異国の文化や風土等たくさんの事を肌で感じ学び久米島の事も色々紹介してきて下さい」と激励しました。



海外ホームステイ派遣事業は、生きた英語の習得と異国文化・風俗・生活習慣等を直接経験する事で国際的視野を広げるとともに、国際化時代に対応する豊かな国際人育成を目的としており、派遣される3名の生徒は7月28日～8月20日まで米国での研修に参加します。

## 久米島ファンが交流の輪を広げる

第1回「球美友 結の会」久米島ファンの集い

7月2日、東京中野サンプラザで、首都圏に住む久米島ファン50人が集まり、第1回の「球美友 結の会」(くみとも ゆいのかい)久米島ファンの集いが開催されました。

「球美友 結の会」久米島ファンの集いは、久米島観光大使の大久保さんと森さん、そして二人と交流の深い久米島好きが中心となり、島を想う友が定期的に繋がる場として会を立ち上げ、名前を考えました。

そして当日は、町長や島人からのビデオレターが披露されたり、『久米島生活』の著者、渡辺直子さんのトークライブがありました。また、島で音楽ライブを行っていた久米島ファンの小林式さん率いる「コンガ道場」とテレビ電話で中継をしたり、翌日から島でボランティアをするという村中直美さんが京都から駆け付け三線ライブで会場を沸かせていました。久米島商工会会長の嘉手苺さん、久米島観光大使の野中ともよさんも参加して交流の輪を広げました。島からの協力もあり50種類以上もパンフレットが集まりました。

観光大使の大久保さんは、「もっと参加者を増やして、こちらからも会を盛り上げていきたい」と豊富を語りました。



## 夏の交通安全県民運動開始式

交通ルール守って未来へステップアップ

7月8日に7月11日から7月20日まで行われる夏の交通安全県民運動に先がけ、夏の交通安全県民運動開始式を行いました。スローガンを「交通ルール守って未来へステップアップ」とし、本運動は交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣づけ、交通事故防止の徹底を図ることが目的です。開始式では地域住民を代表して久米島町青年団協議会の玉城将樹会長より「交通ルールを守り、正しい交通マナーを実践し、どこでも安全で、みんなが安心して暮らせる島にしましょう」と挨拶がありました。また、防犯パトロール隊の任命があり、防犯パトロール隊代表として久米島西中学校の比嘉清喜校長より挨拶がありました。開会式終了後は街灯パレードが実施され、地域住民に対して交通安全の呼びかけを行いました。



## 沖縄県マスタースバレーボール久米島大会

6月11日、12日に「第85回沖縄県マスタースバレーボール久米島大会」が開催されました。

大会には沖縄本島のチームが15チーム、久米島からも1チームが参加し40代・50代・60代それぞれの年代で熱戦が繰り広げられました。

また、11日には具志川改善センターにて大会参加者及び大会関係者、総勢200名出席のもと交流会が開かれ、久米島料理や余興を楽しみ双方の交流を深めました。

## お父さんいつもありがとう

父の日プレゼント作り教室

「いつも家族のために頑張ってくれるお父さんに“ありがとう”の感謝の気持ちを込めて」父の日プレゼントづくり教室が6月18日、久米島紬の里ユイマール館で開催されました。参加した20名の子ども達は、大好きなお父さんへのプレゼントとして「コースター」作りにチャレンジ。紬組合の織り子さんの指導を受けながら、世界に1つだけの素敵な「コースター」を作りました。



## 社会教育委員を委嘱

よりよい教育を目指して

社会教育法に基づく本町社会教育委員として、糸数剛さん(社会・家庭教育)、新垣希さん(社会・家庭教育)、吉永浩さん(社会・家庭教育)、我如古忍さん(学校教育)の4氏を委嘱しました。

社会教育委員は、学校教育や社会教育、家庭教育等の分野から選出され、本町の社会教育行政への助言や提言、計画立案に携わる等の職務があり、平成30年5月17日までの任期となります。



## 交通法規や自転車の安全な乗り方がわかったよ

交通安全子供自転車沖縄大会3位入賞

久米島小学校自転車チーム(6年生4名、5年生2名)が、交通安全子供自転車沖縄大会に初めて出場し、見事第3位に輝き、賞状とトロフィーを手に教育長へ大会の報告に訪れました。大会には12地区の代表校が出場し、4人一組で学科と実技(各600点満点)を行い、その合計点数を競います。

学科テストでは、交通規則、道路標識・標示及び自転車の安全な乗り方などが60問出題され、また、実技テストでは、自転車の正しい乗り方と安全な走行を評価する『安全走行テスト』と「S字走行」や「ジグザグ走行」などの『技能走行テスト』を行います。

久米島小チームは、儀間駐在所の大城洋明巡査の指導のもと、約一か月あまり、ほぼ毎日実技の練習に励み、また学校では校長室で学科の勉強を続けた結果、本番では練習の成果を十分に発揮でき、初出場ながら久米島から初の3位入賞に輝きました。

チームの一人である6年生の遠藤大洋さんは、「本番は緊張したが、練習で出来なかった技ができ、また3位になれてとてもうれしかった」と笑顔で報告しました。

